

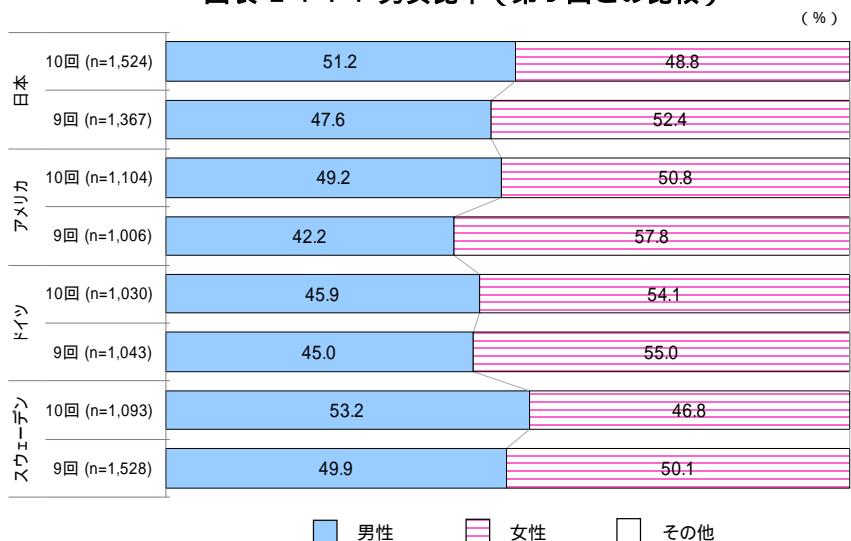
## 第2章 調査結果の概要



# 1. 調査対象者の基本属性

## (1) 男女比率 (F1)

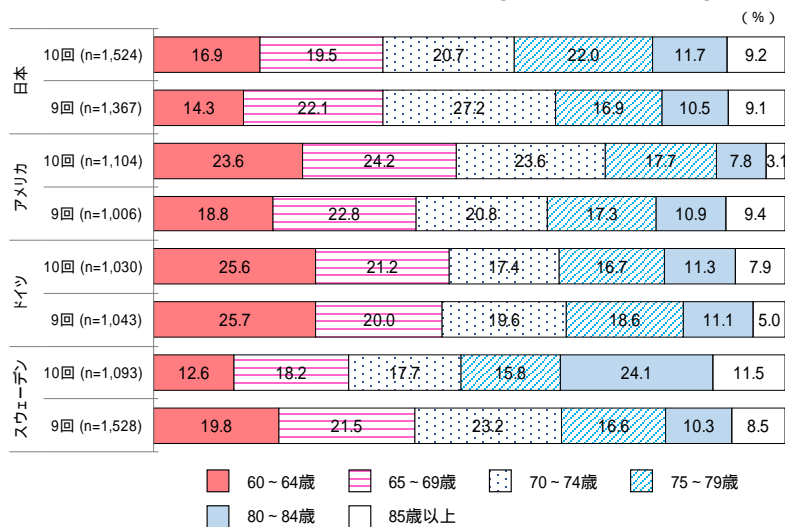
図表 2-1-1-1 男女比率 (第9回との比較)



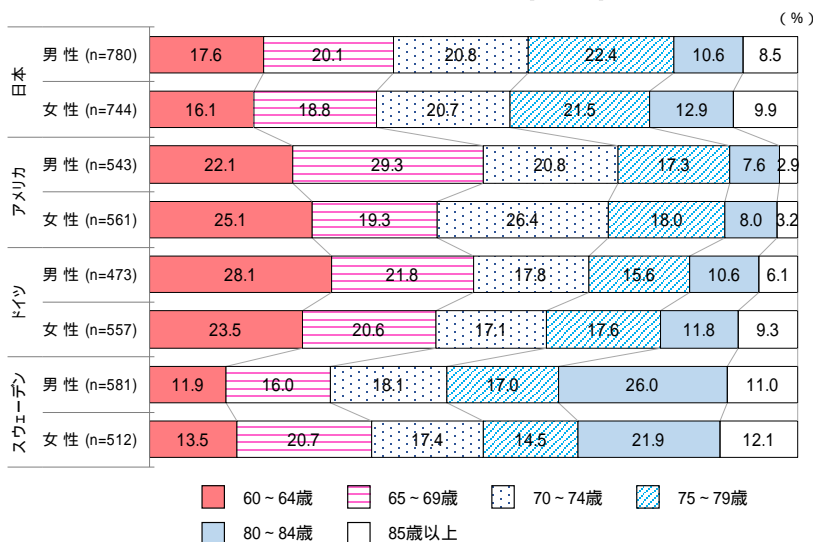
注) 第9回調査では選択肢に「その他」はなし。

## (2) 年代別構成比 (F2)

図表 2-1-2-1 年代別構成比 (第9回との比較)



図表 2-1-2-2 年代別構成比 (性別)



( 3 ) 結婚の状況 ( 事実婚含む ) ( F 3 )

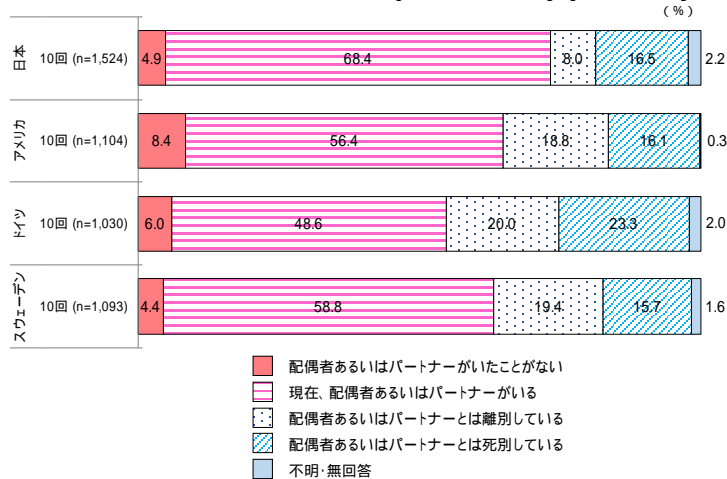
F 3 あなたは、現在、結婚していますか。事実婚も含めてお答え下さい。( は1つだけ)

第 10 回をみると、各国とも、「現在、配偶者あるいはパートナーがいる」( 日本 : 68.4%、アメリカ : 56.4%、ドイツ : 48.6%、スウェーデン : 58.8% ) が最も高く、日本では欧米 3 か国と比べても高い。<sup>1</sup> ( 図表 2-1-3-1 )

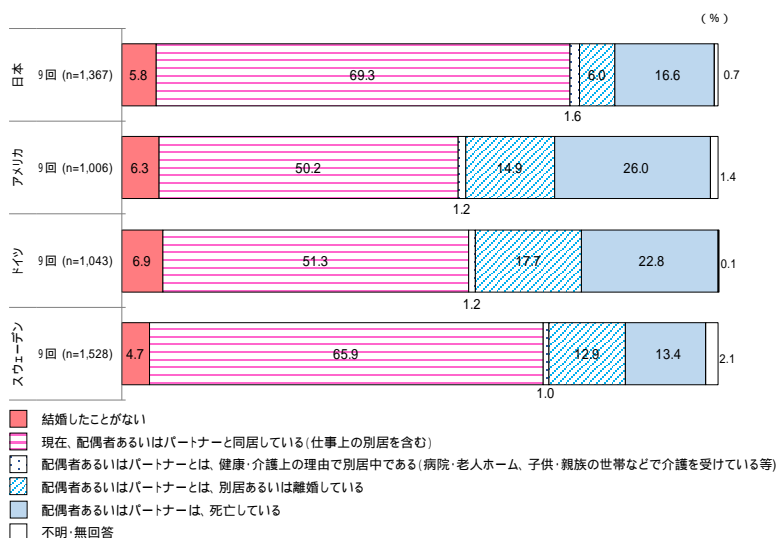
性別でみると、各国とも、男性の「現在、配偶者あるいはパートナーがいる」( 日本 : 76.3%、アメリカ : 67.2%、ドイツ : 60.5%、スウェーデン : 68.7% ) が、女性 ( 日本 : 60.1%、アメリカ : 46.0%、ドイツ : 38.6%、スウェーデン : 47.7% ) に比べて高く、女性は「配偶者あるいはパートナーとは死別している」( 日本 : 26.5%、アメリカ : 23.0%、ドイツ : 32.7%、スウェーデン : 21.9% ) が、男性 ( 日本 : 6.9%、アメリカ : 9.0%、ドイツ : 12.3%、スウェーデン : 10.3% ) に比べて高い。( 図表 2-1-3-3 )

年代別でみると、日本では、「現在、配偶者あるいはパートナーがいる」が、75~79 歳までは 7 割を超えているが、80 歳以上で 5 割を下回っている。( 図表 2-1-3-4 )

図表 2-1-3-1 結婚の状況 ( 事実婚含む ) ( 第 10 回 )

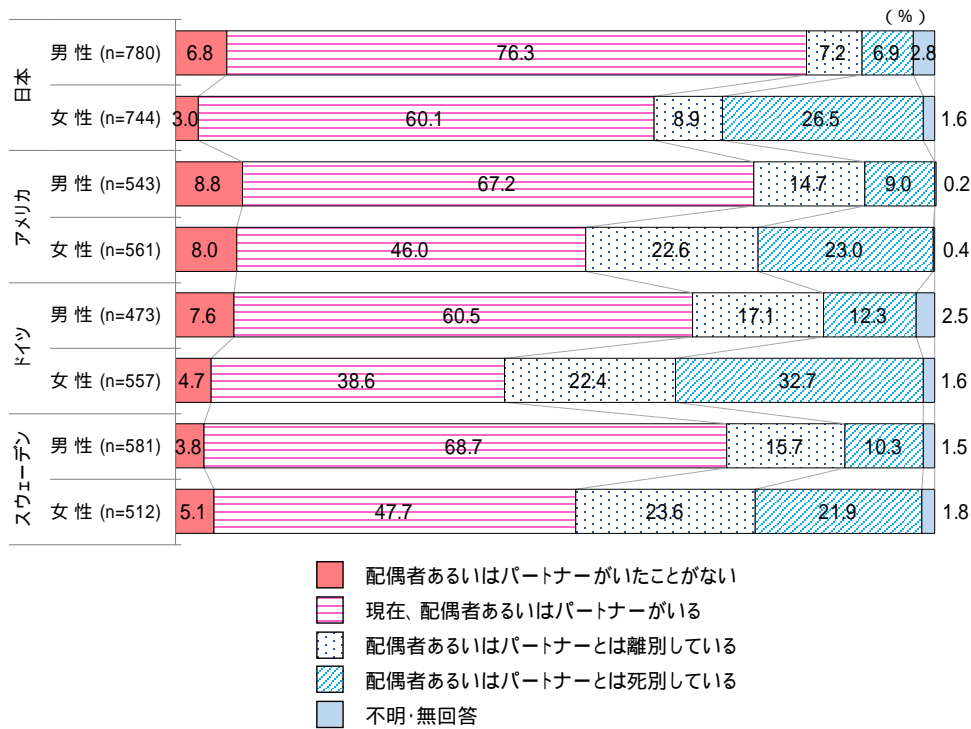


図表 2-1-3-2 結婚の状況 ( 事実婚含む ) ( 第 9 回 ) 参考



<sup>1</sup> 第 10 回調査から選択肢に変更があるため、第 9 回との比較について、記述はしていない。

図表 2-1-3-3 結婚の状況（事実婚含む）（性別）



図表 2-1-3-4 結婚の状況（事実婚含む）（年代別）

(%)

		n	配偶者あるいはパートナーがいたことがない (%)	現在、配偶者あるいはパートナーがいる (%)	配偶者あるいはパートナーとは離別している (%)	配偶者あるいはパートナーとは死別している (%)	不明・無回答 (%)
日本	60～64歳	257	7.8	72.4	14.0	4.3	1.6
	65～69歳	297	8.4	71.7	9.1	7.7	3.0
	70～74歳	316	4.4	72.5	9.2	12.3	1.6
	75～79歳	335	3.6	76.4	5.1	14.0	0.9
	80歳以上	319	1.3	49.5	4.1	41.1	4.1
アメリカ	60～64歳	261	15.3	54.8	21.8	7.3	0.8
	65～69歳	267	7.9	62.9	18.0	10.9	0.4
	70～74歳	261	7.3	59.4	18.4	14.9	-
	75～79歳	195	4.1	52.3	21.5	22.1	-
	80歳以上	120	4.2	45.8	10.0	40.0	-
ドイツ	60～64歳	264	10.6	58.7	20.5	6.8	3.4
	65～69歳	218	6.0	53.7	25.7	12.8	1.8
	70～74歳	179	5.0	49.2	21.2	22.9	1.7
	75～79歳	172	4.1	42.4	22.1	29.7	1.7
	80歳以上	197	2.5	34.5	10.2	51.8	1.0
スウェーデン	60～64歳	138	7.2	62.3	23.9	2.2	4.3
	65～69歳	199	4.5	67.8	18.1	7.0	2.5
	70～74歳	194	5.2	61.9	22.2	8.8	2.1
	75～79歳	173	2.3	63.0	18.5	15.0	1.2
	80歳以上	389	3.9	49.6	17.5	28.8	0.3

( 4 )同居の状況 ( F 4 - 1 )

F 4 - 1 あなたは、現在、どなたと一緒に暮らしていますか。養子の方も含めてお答え下さい。  
( はいくつでも )

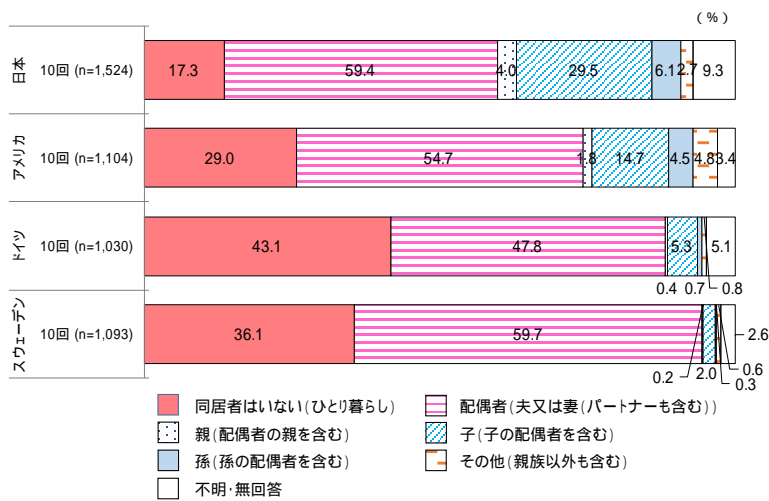
第 10 回をみると、日本では、「親 ( 配偶者の親を含む ) 」( 4.0% ) と「子 ( 子の配偶者を含む ) 」( 29.5% ) が、欧米 3 か国 ( それぞれ、アメリカ : 1.8%、14.7%、ドイツ : 0.4%、5.3%、スウェーデン : 0.2%、2.0% ) に比べて高い。

また、ドイツでは、「同居者はいない ( ひとり暮らし ) 」( 43.1% ) が、他の 3 か国 ( 日本 : 17.3%、アメリカ : 29.0%、スウェーデン : 36.1% ) に比べて高い。<sup>2</sup> ( 図表 2-1-4-1 )

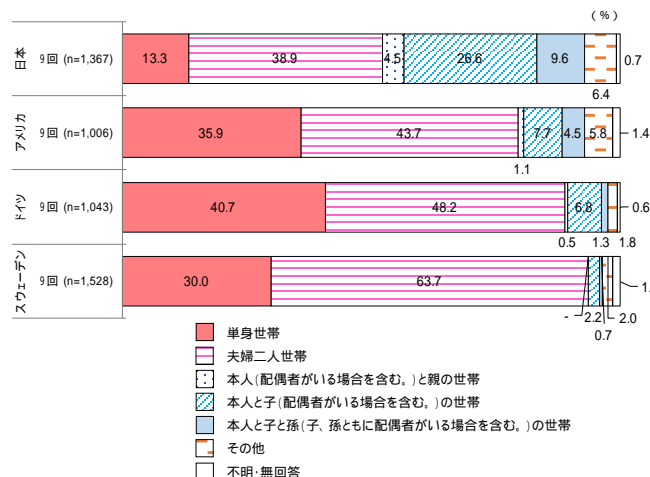
性別でみると、欧米 3 か国では、女性の「同居者はいない ( ひとり暮らし ) 」( アメリカ : 36.0%、ドイツ : 51.7%、スウェーデン : 46.3% ) が、男性 ( アメリカ : 21.7%、ドイツ : 33.0%、スウェーデン : 27.2% ) に比べて高い。( 図表 2-1-4-3 )

年代別でみると、ドイツでは、年代が高いほど「同居者はいない ( ひとり暮らし ) 」が高い傾向にあり、75~79 歳以上になると 5 割を超える。( 図表 2-1-4-4 )

図表 2-1-4-1 同居の状況 ( 第 10 回 )

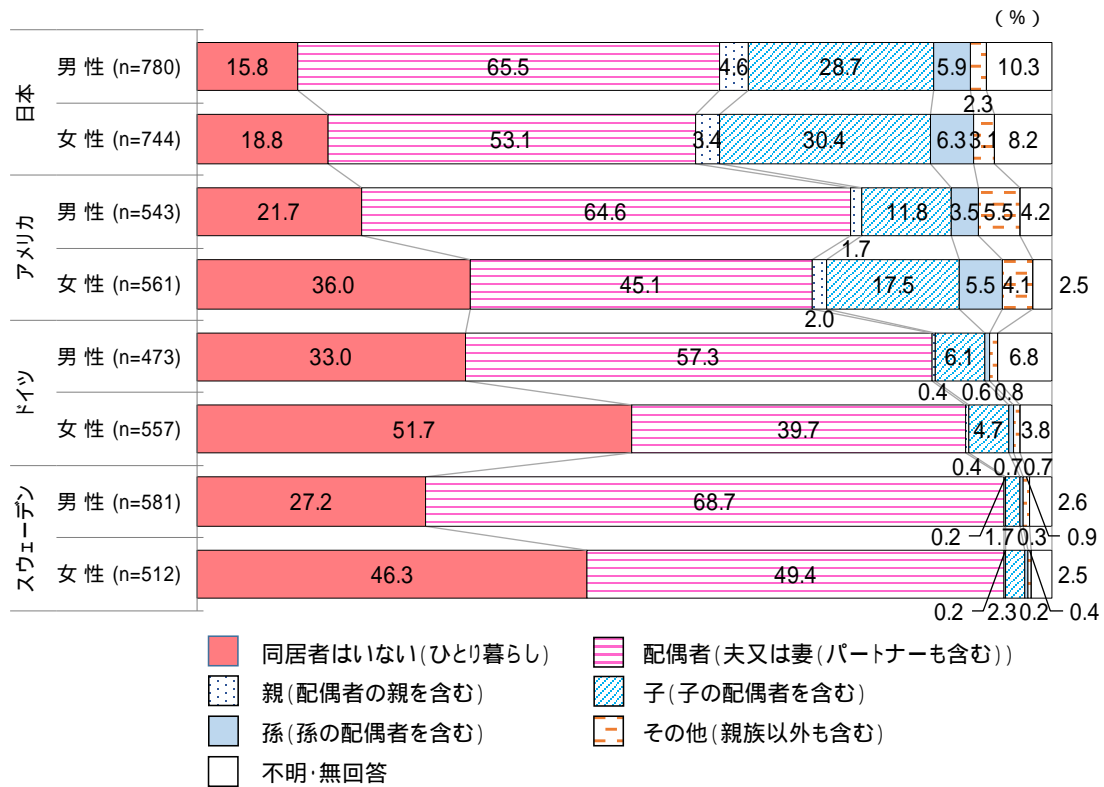


図表 2-1-4-2 同居の状況 ( 第 9 回 ) 参考



<sup>2</sup> 第 10 回調査から選択肢に変更があるため、第 9 回との比較について、記述はしていない。

図表 2-1-4-3 同居の状況（性別）



図表 2-1-4-4 同居の状況（年代別）

(%)

		n	同居者はいない(ひとり暮らし)	配偶者(夫又は妻(パートナーも含む))	親(配偶者の親を含む)	子(子の配偶者を含む)	孫(孫の配偶者を含む)	その他(親族以外も含む)	不明・無回答
日本	60～64歳	257	18.7	64.6	14.0	32.3	2.3	2.7	3.9
	65～69歳	297	14.8	67.3	4.0	31.6	4.4	5.1	6.1
	70～74歳	316	13.6	65.5	2.8	24.7	6.0	1.9	9.2
	75～79歳	335	14.0	65.1	1.2	29.6	9.6	2.7	9.3
	80歳以上	319	25.4	36.1	-	30.1	7.2	1.3	16.6
アメリカ	60～64歳	261	25.3	52.9	5.0	18.8	5.7	6.1	5.4
	65～69歳	267	23.6	58.8	2.2	13.9	3.4	7.5	4.9
	70～74歳	261	30.3	57.5	0.4	12.3	5.7	5.0	1.5
	75～79歳	195	35.9	52.8	-	12.3	2.6	1.0	1.5
	80歳以上	120	35.0	46.7	-	16.7	5.0	1.7	2.5
ドイツ	60～64歳	264	31.4	55.7	1.1	10.6	0.8	0.8	8.0
	65～69歳	218	36.2	55.5	-	5.0	0.5	0.9	5.0
	70～74歳	179	45.3	46.4	0.6	2.8	0.6	0.6	4.5
	75～79歳	172	54.1	40.7	-	1.7	0.6	-	3.5
	80歳以上	197	54.8	36.0	-	4.1	1.0	1.5	3.6
スウェーデン	60～64歳	138	26.8	60.9	-	10.1	0.7	-	7.2
	65～69歳	199	28.6	65.8	0.5	1.5	-	0.5	4.0
	70～74歳	194	35.1	61.3	-	1.0	-	0.5	2.6
	75～79歳	173	32.4	65.9	-	-	-	0.6	1.2
	80歳以上	389	45.5	52.4	0.3	0.8	0.5	1.0	0.8

(5) 同居者人数(回答者を含まない)(F4-2)

【F4-1で2～6(同居者がいる)に○を付けた方にお伺いします。】

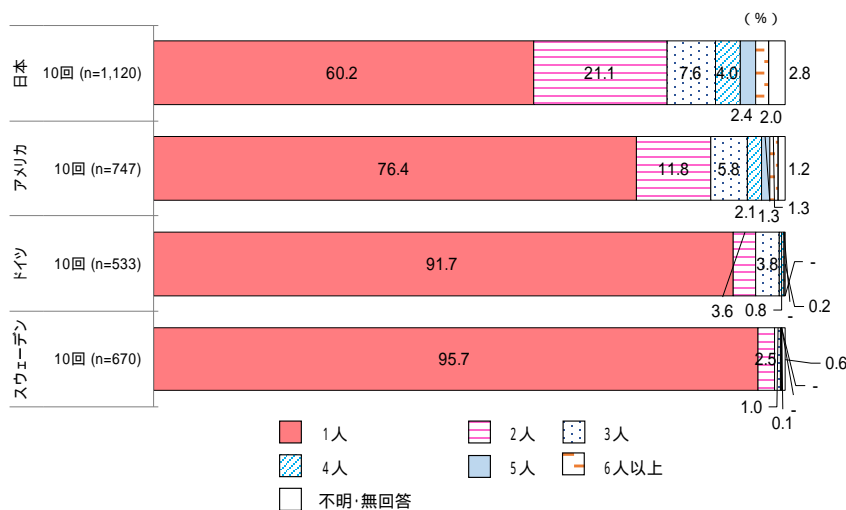
F4-2 単身世帯(ひとり暮らし)以外の方にお尋ねします。あなたを除く同居者の人数をお答え下さい。

第10回をみると、欧米3か国では、「1人」(アメリカ:76.4%、ドイツ:91.7%、スウェーデン:95.7%)が、日本(60.2%)に比べて高く、日本では、「2人」(21.1%)が、欧米3か国(アメリカ:11.8%、ドイツ:3.6%、スウェーデン:2.5%)に比べて高い。<sup>3</sup>(図表2-1-5-1)

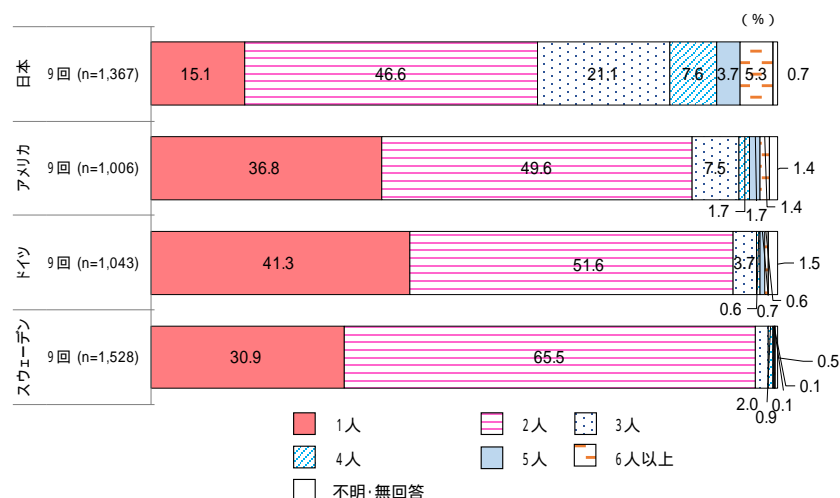
性別でみると、アメリカでは、男性の「1人」(79.6%)が、女性(72.8%)に比べて高い。(図表2-1-5-3)

年代別でみると、ドイツとスウェーデンでは、60～64歳の時点で「1人」の割合が8割を超えているが、日本とアメリカでは、5割～6割台である。(図表2-1-5-4)

図表 2-1-5-1 同居者人数(回答者を含まない)(第10回)

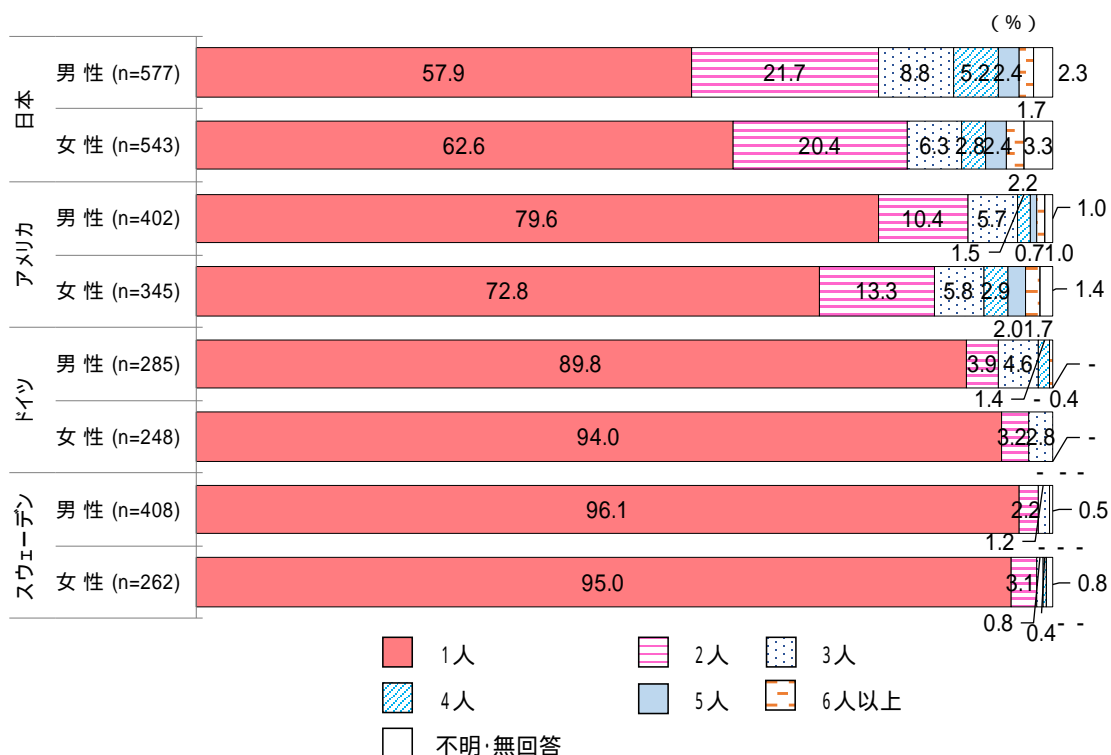


図表 2-1-5-2 同居者人数(回答者を含む)(第9回) 参考



<sup>3</sup> 第9回調査では「自身を含む」同居者人数を聴取していたため、第9回との比較について、記述はしていない。

図表 2-1-5-3 同居者人数（回答者を含まない）（性別）



図表 2-1-5-4 同居者人数（回答者を含まない）（年代別）

		n	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	不明・無回答
日本	60～64歳	199	50.3	31.2	8.5	4.5	1.0	1.5	3.0
	65～69歳	235	59.1	22.6	8.1	5.5	0.9	2.1	1.7
	70～74歳	244	70.9	15.6	3.3	2.5	3.7	1.6	2.5
	75～79歳	257	58.8	18.7	8.6	3.1	3.5	3.5	3.9
	80歳以上	185	60.0	18.9	10.3	4.9	2.7	0.5	2.7
アメリカ	60～64歳	181	64.1	16.6	10.5	4.4	2.2	1.1	1.1
	65～69歳	191	78.0	13.1	5.2	0.5	1.0	1.6	0.5
	70～74歳	178	81.5	7.3	3.9	2.2	1.7	1.7	1.7
	75～79歳	122	82.8	9.0	2.5	1.6	0.8	1.6	1.6
	80歳以上	75	80.0	12.0	5.3	1.3	-	-	1.3
ドイツ	60～64歳	160	83.8	6.3	8.1	1.3	-	0.6	-
	65～69歳	128	93.0	4.7	1.6	0.8	-	-	-
	70～74歳	90	96.7	2.2	1.1	-	-	-	-
	75～79歳	73	95.9	-	4.1	-	-	-	-
	80歳以上	82	96.3	1.2	1.2	1.2	-	-	-
スウェーデン	60～64歳	91	85.7	7.7	6.6	-	-	-	-
	65～69歳	134	97.0	2.2	0.7	-	-	-	-
	70～74歳	121	96.7	2.5	-	-	-	-	0.8
	75～79歳	115	100.0	-	-	-	-	-	-
	80歳以上	209	96.2	1.9	-	0.5	-	-	1.4

(6) 子供の有無(同居・別居別)(F5)

F5 あなたは、現在、お子さんがいらっしゃいますか。同居、別居について養子の方も含めてお答え下さい。( は1つだけ)

第10回をみると、各国とも、「子供あり(別居のみ)」が最も高く、中でも日本(51.8%)に対し、アメリカ(63.2%)、ドイツ(74.0%)、スウェーデン(86.5%)と欧米3か国の別居率が高い。

また、日本では、「子供あり(同居のみ)」(10.4%)と「子供あり(同居・別居ともに)」(19.0%)が、欧米3か国(それぞれ、アメリカ:3.7%、11.0%、ドイツ:2.0%、3.3%、スウェーデン:0.5%、1.5%)に比べて高い。(図表2-1-6-1)

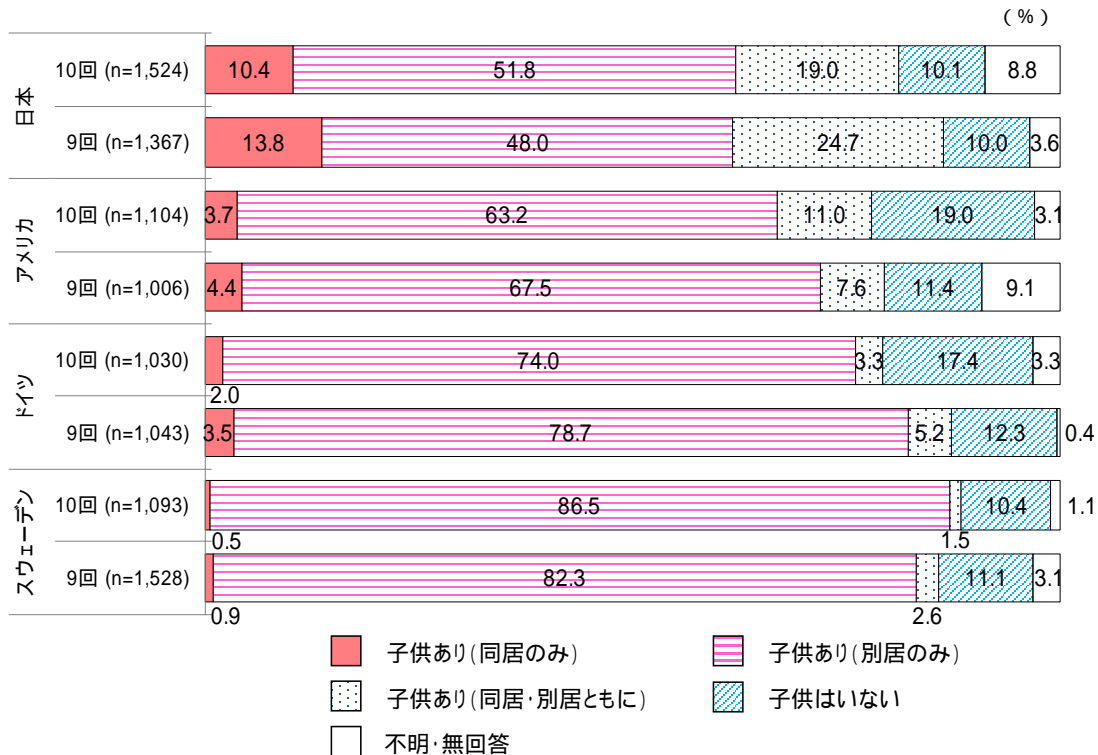
第9回調査と比較してみると、日本とスウェーデンでは、「子供あり(別居のみ)」(日本:51.8%、スウェーデン:86.5%)が、第9回(日本:48.0%、スウェーデン:82.3%)に比べて高い。

一方、アメリカとドイツでは、「子供はいない」(アメリカ:19.0%、ドイツ:17.4%)が第9回(アメリカ:11.4%、ドイツ:12.3%)に比べて高い。(図表2-1-6-1)

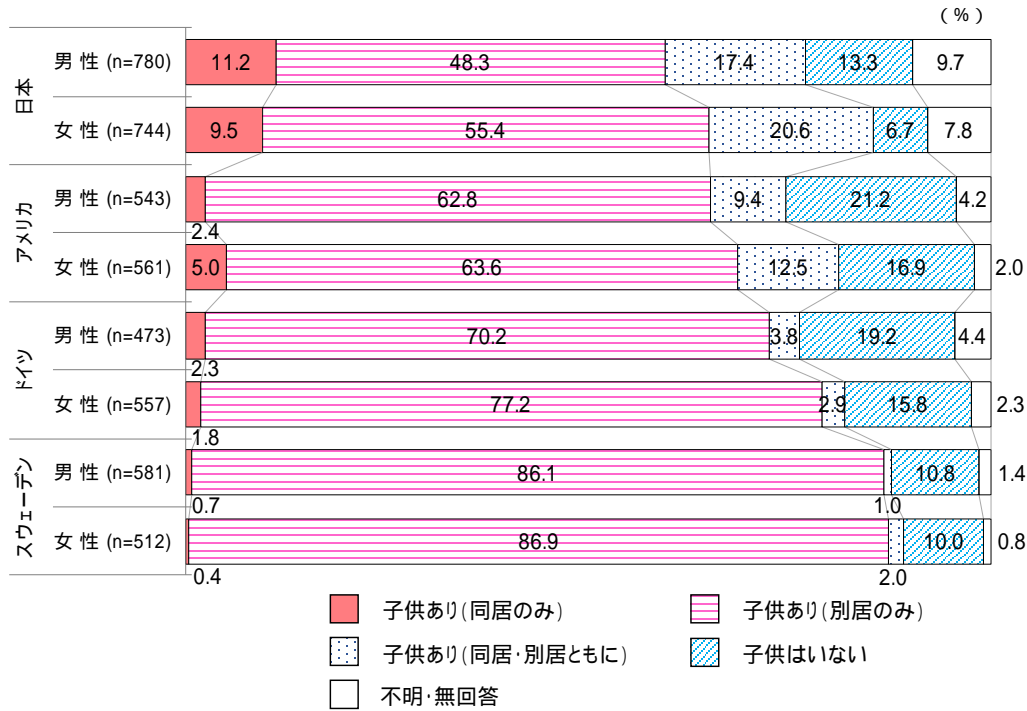
性別でみると、日本とドイツでは、女性の「子供あり(別居のみ)」(日本:55.4%、ドイツ:77.2%)が、男性(日本:48.3%、ドイツ:70.2%)に比べて高い。(図表2-1-6-2)

年代別でみると、各国とも、いずれの年代も「子供あり(別居のみ)」が最も高い。(図表2-1-6-3)

図表 2-1-6-1 子供の有無(同居・別居別)(第9回との比較)



図表 2-1-6-2 子供の有無（同居・別居別）（性別）



図表 2-1-6-3 子供の有無（同居・別居別）（年代別）

(%)

		n	子供あり (同居のみ)	子供あり (別居のみ)	子供あり (同居・別居とも に)	子供はいない	不明・無回答
日本	60～64歳	257	12.8	44.4	19.1	19.8	3.9
	65～69歳	297	10.4	50.2	21.2	12.8	5.4
	70～74歳	316	7.3	60.1	17.4	7.3	7.9
	75～79歳	335	10.7	53.7	18.5	7.8	9.3
	80歳以上	319	11.0	48.9	18.8	5.0	16.3
アメリカ	60～64歳	261	6.9	55.6	11.9	21.5	4.2
	65～69歳	267	2.6	61.4	11.2	20.2	4.5
	70～74歳	261	1.9	65.5	10.3	20.3	1.9
	75～79歳	195	3.6	70.3	8.7	15.9	1.5
	80歳以上	120	3.3	67.5	13.3	13.3	2.5
ドイツ	60～64歳	264	4.2	62.5	6.4	21.6	5.3
	65～69歳	218	1.4	72.0	3.7	19.7	3.2
	70～74歳	179	1.1	73.7	1.7	20.7	2.8
	75～79歳	172	1.2	86.6	0.6	9.9	1.7
	80歳以上	197	1.5	80.7	2.5	12.7	2.5
スウェーデン	60～64歳	138	3.6	68.1	6.5	18.1	3.6
	65～69歳	199	-	83.9	1.5	12.6	2.0
	70～74歳	194	0.5	84.5	0.5	13.9	0.5
	75～79歳	173	-	95.4	-	4.6	-
	80歳以上	389	-	91.3	0.8	7.5	0.5

(7) 最終学歴 (F6)

F6 あなたが最後に卒業(中退)したのは、どんな学校でしたか。(は1つだけ)

第10回をみると、ドイツ以外の3か国では、「高等教育(短期大学・高専・専門学校(専修学校専門課程)・大学以上)」(日本:43.2%、アメリカ:57.1%、スウェーデン:56.5%)が最も高く、ドイツは「後期中等教育(高等学校)」(42.3%)が最も高い。(図表2-1-7-1)

第9回調査と比較してみると、日本とスウェーデンでは、「高等教育(短期大学・高専・専門学校(専修学校専門課程)・大学以上)」(日本:43.2%、スウェーデン:56.5%)が、第9回(日本:36.4%、スウェーデン:33.2%)に比べて高い。

また、各国とも、「初等・前期中等教育(小学校・中学校)」(日本:13.2%、アメリカ:0.9%、ドイツ:41.7%、スウェーデン:8.2%)が、第9回(日本:18.9%、アメリカ:3.3%、ドイツ:53.9%、スウェーデン:26.1%)に比べて低い。(図表2-1-7-1)

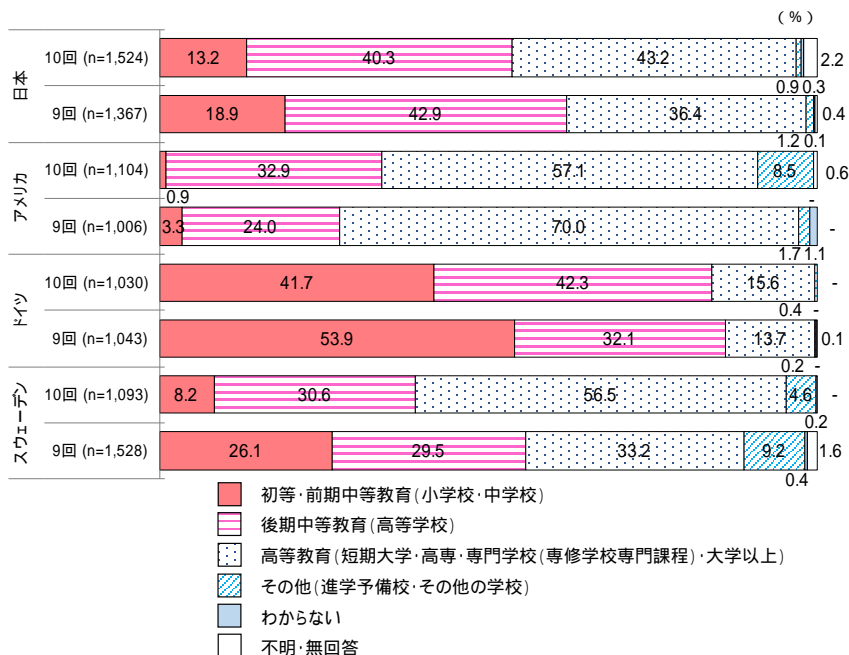
性別でみると、「高等教育(短期大学・高専・専門学校(専修学校専門課程)・大学以上)」について、日本とドイツでは、男性(日本:47.6%、ドイツ:21.4%)が、女性(日本:38.7%、ドイツ:10.8%)に比べて高いが、スウェーデンでは、女性(60.9%)が男性(52.5%)に比べて高い。(図表2-1-7-2)

年代別でみると、日本では、年代が低いほど「高等教育(短期大学・高専・専門学校(専修学校専門課程)・大学以上)」が、高い傾向にあり、60~64歳では58.0%に達している。

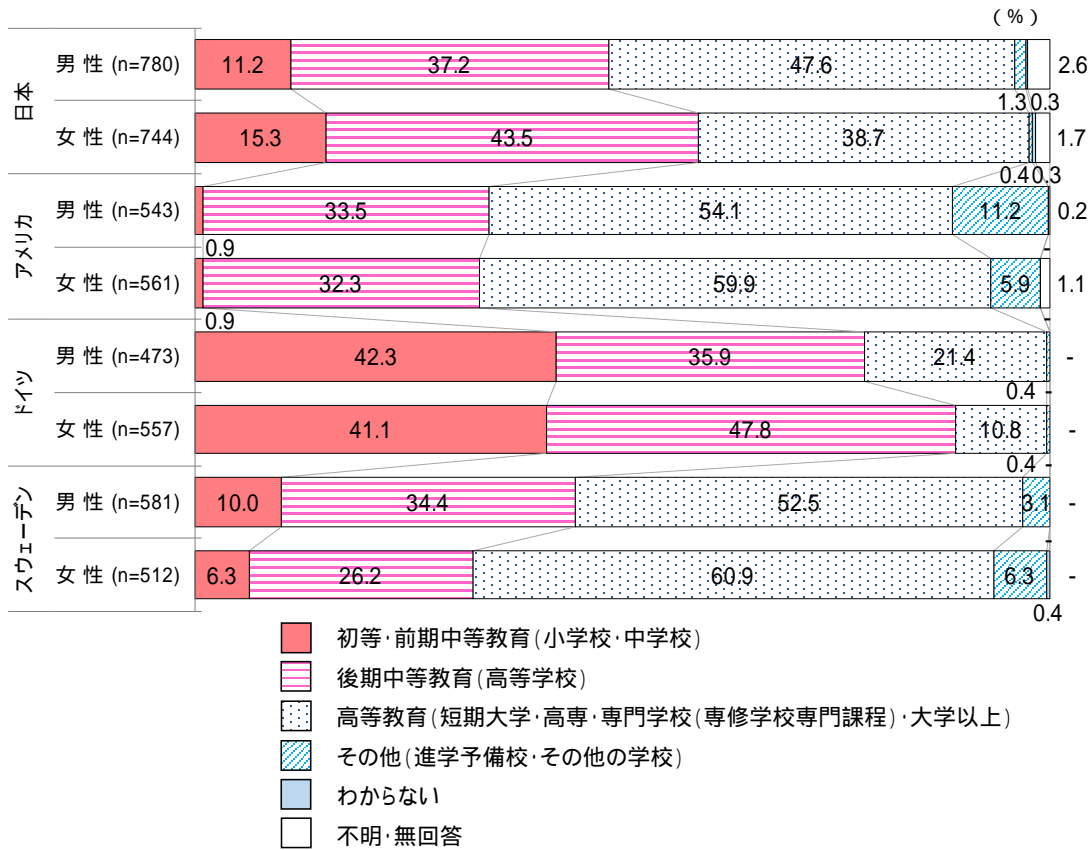
一方、アメリカとスウェーデンでは、いずれの年代も「高等教育(短期大学・高専・専門学校(専修学校専門課程)・大学以上)」は5割台(アメリカは60~64歳のみ60.2%)となっている。

日本とドイツでは、年代が高いほど「初等・前期中等教育(小学校・中学校)」が高い傾向にある。(図表2-1-7-3)

図表 2-1-7-1 最終学歴(第9回との比較)



図表 2-1-7-2 最終学歴（性別）



図表 2-1-7-3 最終学歴（年代別）

		n	初等・前期中等教育 (小学校・中学校)	後期中等教育 (高等学校)	高等教育 (短期大学・高専・専門学校(専修学校専門課程)・大学以上)	その他 (進学予備校・その他の学校)	わからない	不明・無回答
日本	60～64歳	257	1.9	37.4	58.0	1.6	0.4	0.8
	65～69歳	297	5.4	37.7	53.9	0.3	-	2.7
	70～74歳	316	10.4	43.4	43.0	0.9	0.6	1.6
	75～79歳	335	14.0	44.5	39.4	0.9	-	1.2
	80歳以上	319	31.3	37.6	25.7	0.6	0.3	4.4
アメリカ	60～64歳	261	0.8	35.2	60.2	3.8	-	-
	65～69歳	267	1.1	34.1	56.2	8.2	-	0.4
	70～74歳	261	0.8	29.9	57.9	10.3	-	1.1
	75～79歳	195	-	33.8	54.9	11.3	-	-
	80歳以上	120	2.5	30.0	54.2	10.8	-	2.5
ドイツ	60～64歳	264	32.2	51.1	16.3	0.4	-	-
	65～69歳	218	41.7	45.4	12.8	-	-	-
	70～74歳	179	38.5	46.9	14.5	-	-	-
	75～79歳	172	40.7	39.0	19.2	1.2	-	-
	80歳以上	197	57.9	25.9	15.7	0.5	-	-
スウェーデン	60～64歳	138	1.4	42.8	51.4	4.3	-	-
	65～69歳	199	7.5	32.2	58.3	1.5	0.5	-
	70～74歳	194	7.7	30.4	55.2	6.7	-	-
	75～79歳	173	11.6	26.6	57.2	4.6	-	-
	80歳以上	389	9.8	27.2	57.6	5.1	0.3	-

( 8 ) 住居形態 ( F 7 )

F 7 あなたがお住まいの住宅は、次のどれにあたりますか。( は1つだけ)

第10回をみると、日本とアメリカでは、「持家(一戸建て)」(日本:72.4%、アメリカ:73.8%)が、ドイツ(34.8%)とスウェーデン(51.6%)に比べて高い。一方、ドイツでは、「賃貸住宅(民営のアパート、マンション)」(32.9%)と「賃貸住宅(公営・公社・UR等の集合住宅)」(10.2%)の合計が4割台を占めている。<sup>4</sup>(図表2-1-8-1)

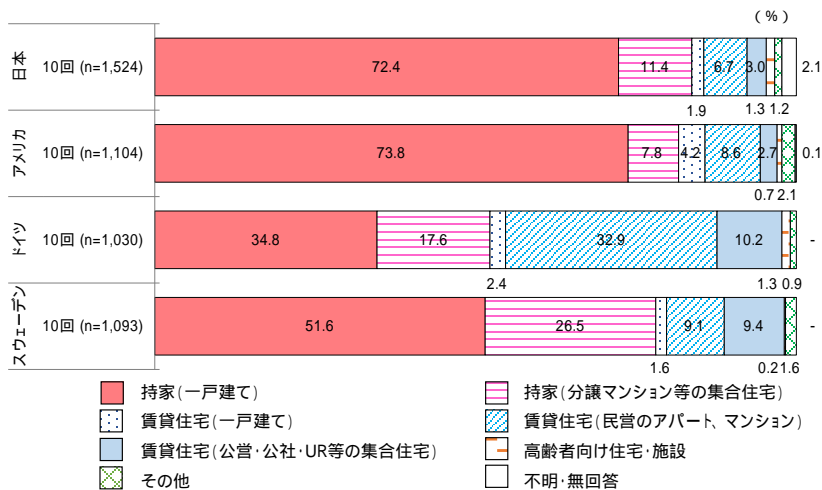
性別でみると、アメリカとスウェーデンでは、男性の「持家(一戸建て)」(アメリカ:77.3%、スウェーデン:55.1%)が、女性(アメリカ:70.4%、スウェーデン:47.7%)に比べて高い。

ドイツでは、女性の「賃貸住宅(公営・公社・UR等の集合住宅)」(12.0%)が、男性(8.0%)に比べて高い。(図表2-1-8-3)

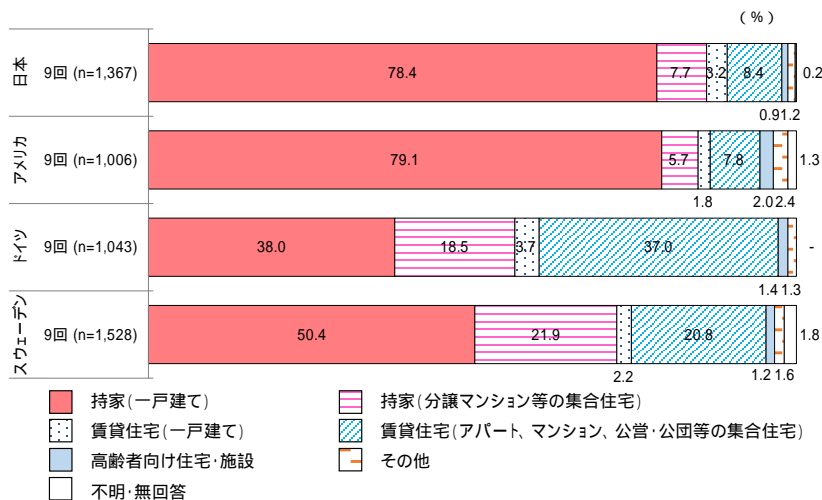
年代別でみると、日本では、65歳以上の「持家(一戸建て)」が60~64歳に比べて高い傾向にある。60~64歳は「持家(分譲マンション等の集合住宅)」(16.3%)が75歳以上に比べて高い。

(図表2-1-8-4)

図表 2-1-8-1 住居形態 (第10回)

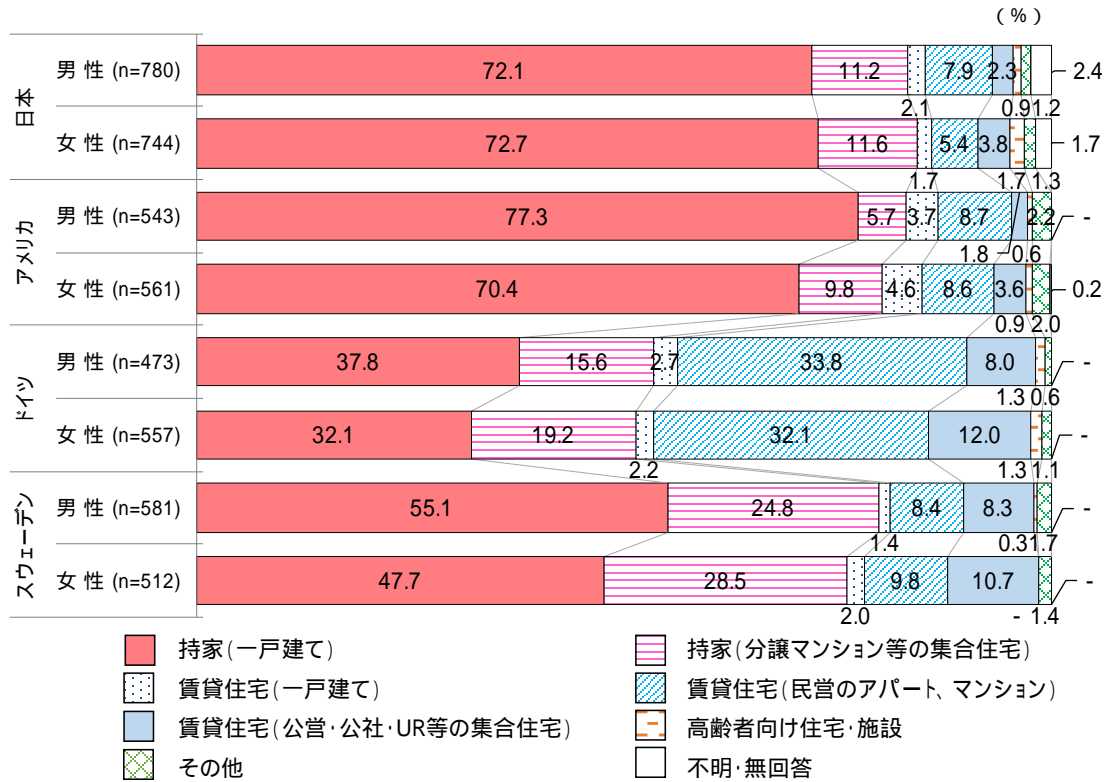


図表 2-1-8-2 住居形態 (第9回) 参考



<sup>4</sup> 第10回調査から選択肢に変更があるため、第9回との比較について、記述はしていない。

図表 2-1-8-3 住居形態（性別）



図表 2-1-8-4 住居形態（年代別）

		n	持家(一戸建て)	持家(分譲マンション等の集合住宅)	賃貸住宅(一戸建て)	賃貸住宅(民営のアパート、マンション)	賃貸住宅(公営・公社・UR等の集合住宅)	高齢者向け住宅・施設	その他	不明・無回答
日本	60～64歳	257	63.0	16.3	2.7	10.9	3.5	-	2.7	0.8
	65～69歳	297	71.4	12.1	1.7	8.1	3.0	0.7	0.3	2.7
	70～74歳	316	75.9	11.7	1.6	4.7	2.5	0.6	0.9	1.9
	75～79歳	335	78.8	9.6	0.9	4.5	3.0	1.2	0.9	1.2
	80歳以上	319	70.5	8.2	2.8	6.3	3.1	3.8	1.6	3.8
アメリカ	60～64歳	261	69.7	5.4	8.0	9.6	5.0	0.4	1.9	-
	65～69歳	267	80.5	6.0	2.6	6.7	1.5	-	2.2	0.4
	70～74歳	261	69.3	8.4	4.6	10.7	4.2	1.1	1.5	-
	75～79歳	195	77.4	11.3	1.0	6.2	1.0	1.0	2.1	-
	80歳以上	120	71.7	10.0	3.3	10.0	-	1.7	3.3	-
ドイツ	60～64歳	264	35.2	20.5	4.2	30.3	8.7	0.4	0.8	-
	65～69歳	218	37.2	15.1	2.8	32.6	11.0	0.5	0.9	-
	70～74歳	179	41.3	17.9	2.2	29.6	7.3	1.7	-	-
	75～79歳	172	26.2	18.6	0.6	40.7	11.0	1.7	1.2	-
	80歳以上	197	33.0	15.2	1.5	33.0	13.2	2.5	1.5	-
スウェーデン	60～64歳	138	55.8	18.8	4.3	11.6	8.7	-	0.7	-
	65～69歳	199	60.8	21.6	1.0	5.5	9.0	-	2.0	-
	70～74歳	194	53.1	27.3	1.5	7.7	8.8	-	1.5	-
	75～79歳	173	46.8	28.9	2.3	9.2	11.6	-	1.2	-
	80歳以上	389	46.8	30.3	0.8	10.5	9.3	0.5	1.8	-